

校長室便り 第7号 平成22年12月1日

平成22年ももうすぐ終わろうとしています。夏の暑さとは裏腹に、冬らしい寒さになってきました。年末に向け、風邪などひかないようにしてください。特に昨年は「新型インフルエンザ」の大流行がありました。自分の健康はしっかりと自分で管理してほしいものです。ところで12月は古い呼び方で『師走』といいます。年の暮れというのは、日頃ゆったりと構えている先生も走らなければならないほど慌しい時期という意味です。今の先生は1年中忙しくしていますが、昔の先生はどうもそうではなかったようで、うらやましい限りです。

ところで君たちにとって、平成22年はどんな年でしたか？自分の思うように過ごせた1年でしたか？1年生にとっては、憧れの高校生になることができた年、3年生にとっては自分の進路がより具体的になった年だったと思います。2年生にとっては、学校に慣れて、ある意味気持ちが緩みがちになった年だったかもしれません。自分がかつて思い描き、こんな高校生活を送りたいと考えていた高校生活は送ることができたでしょうか。もう一度謙虚にこの1年の自分を振り返ってみることも必要ではないでしょうか。

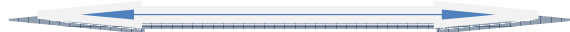
校長にとってこの1年は、大きな変化のあった1年でした。3月まで定時制の校長であったのが、急に平野高校に異動になりました。最初「平野高校へ異動」と聞いた時はとてもうれしく、まるで自分の故郷に戻ったような気持ちになりました。何度も君たちの前で話したことですが、かつて勤務していた頃、平野高校はいわゆる「荒れた学校」でした。しかしそんな中、なんとか平野高校をいい学校にしたいという気持ちで勤務していました。自分に自信を持たずに教師に反抗する者、学校生活の厳しさに途中で挫折して学校を辞めていく者が多い中、時には怒鳴り、時にはじっくりと話しこみ、教師が一丸となって生徒指導に当たりました。今思い返すと大変でしたが、そんな頃の生徒、退学した生徒も含め時々、校長のところに顔を



出してくれます。彼らが一様に校長に言うのは、「センセ、ええ学校にしてや」ということです。そんな彼らの思いを背負って、校長として学校を変えていきたいと思いました。かつて自分が平野高校にいた頃の教師たち、生徒たち、途中で退学した生徒も含め、自分とともにあの時期平野高校に関わった全ての人たち＝「仲間」のためにも、平野高校をもっと

いい学校にしたいと思います。その「仲間」のために頑張らなければと思います。そしてそれがひいては君たちのためになることだと信じています。そんなことを考え続けた1年でした。

君たちにとってのこの1年はどんな年でしたか？そしてどんなことに頑張りましたか？本当に頑張った人は、自分の成長を実感することができるはずです。「学校が楽しい」「勉強することはしんどいけれど、勉強が分かった時はとてもうれしい」「心から信じていることができる友人ができた」と胸を張って言うことができる人は、たぶん本当に頑張った人だろうと思います。「学校なんかしょーもない」と愚痴や不平ばかり言っている人は、たぶん自分から何も頑張ろうとはせず、何の成長もしなかった人だと思います。「やらないあかん時にはちゃんとやるよ」と君たちはよく言いますが、その『やらないあかん時期』が今であることに気づいていない人が多いように思います。そしてますます自分の世界を狭めていっている人が多いように思います。少なくとも君たちは、我々教師よりも将来に対し大きな可能性を持っています。その可能性をさらに広げるためにも、今年1年自分はどうだったかということ振り返ってほしいものです。そして来年は今以上に成長できるようにしてほしいものです。



期末検査までもう1週間を切りました。これまでの成績が悪かった人、必死で頑張ってください。成績が良かった人は今以上にいい成績がとれるよう、精一杯頑張ってください。

12月行事予定表		
1	水	
2	木	交通安全講習会
3	金	
4	土	PTA 料理教室リース作り
5	日	
6	月	教室整備 安全点検
7	火	期末検査① 就職講座
8	水	期末検査②
9	木	期末検査③
10	金	期末検査④
11	土	
12	日	
13	月	期末検査⑤
14	火	期末検査⑥ 読書会
15	水	短縮授業 40分×3限
16	木	短縮授業 40分×3限 2年芸術鑑賞
17	金	短縮授業 40分×3限 3年人間コース交流会
18	土	
19	日	
20	月	短縮授業 40分×3限
21	火	短縮授業 40分×3限
22	水	短縮授業 40分×3限 大掃除
23	木	天皇誕生日
24	金	終業式 ワックス掛け
25	土	冬休み
26	日	
27	月	
28	火	仕事納め
29	水	
30	木	
31	金	